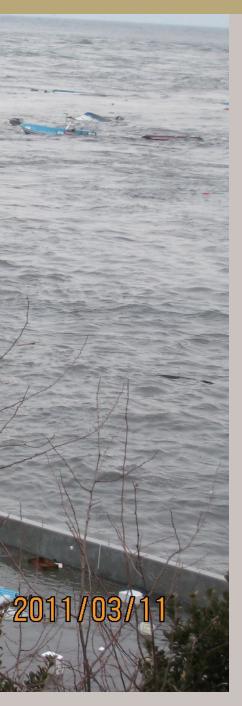
東日本大震災階上町の記録

[平成23年3月11日~平成28年3月11日]



平成23年3月11日14時46分に発生した東北地方太平洋沖地震は、我が国の地震観測史上最大のマグニチュード9.0を記録しました。この地震により発生した巨大津波は、全国の太平洋側のほぼ全域に襲来し、特に三陸地方の各地では内陸部まで押し寄せるなど未曽有の大災害をもたらして、多くの貴い人命を奪い去りました。

震度5強という強い揺れを観測した階上町では、幸いにして人的被害はありませんでしたが、住宅の全壊・半壊はもとより、基幹産業の漁業は、漁業関連施設や漁船、漁労設備などに壊滅的な被害を受け、沿岸部を中心に大きな爪痕を残しました。

ここでは地震が発生した平成23年3月11日から平成28年3月11日まで、復旧から復興、そしてさらなる発展へと尽力してきた町の記録を、略年表と写真を中心にまとめて紹介します。

●地震の概要

①発生日時:平成23年3月11日14時46分

②震源:三陸沖(北緯38.1度、東経142.9度、牡鹿半島の東南東130km付近)深さ約24km

③規模:マグニチュード9.0 (推定値) ④階上町の最大震度:震度5強

●津波の概要

①津波の状況

第1波 15時22分頃 -0.8m (八戸) 最大波 16時51分頃 2.7m以上 (八戸)

②津波の高さ

八戸 6.2m (気象庁の推定)

大蛇 10.73m (八戸工業大学佐々木教授の調査結果)

③警報等の状況

3月11日(金)14時46分 地震発生

3月11日(金)14時49分 津波警報発表→避難勧告発令

3月11日(金) 15時14分 大津波警報に切替え→避難指示発令

3月12日(土)20時20分 津波警報に切替え→避難勧告に切替え

3月13日(日)7時30分 津波注意報に切替え

3月13日(日)17時58分 津波注意報解除→避難勧告解除

4月7日(木)23時33分 地震発生(震度5弱)

4月7日 (木) 23時34分 津波注意報発表→避難勧告発令

4月8日(金) 0時55分 津波注意報解除→避難勧告解除



津波の襲来 (追越漁港付近)

7月27日 被災海域種苗放流支援事業(~8月10日、稚ウ -放流13万5千個)

7月31日 「がんばろう!はしかみ復興市in大蛇」開催®

8月8日 JR八戸線階上―種市間運行再開 被災海域種苗放流支援事業 (~9月15日、ア ワビ稚貝放流22万5千個)

8月14日 大蛇三地区の「大蛇夏まつり」、町商工会青年 部主催「花火大会」開催

9月8日 町災害対策本部を解散

9月9日 福島県大熊町選挙管理委員会に対する選挙事務 の人的支援 (~20日)

9月20日 漁船漁業用作業保管施設が全面復旧

10月15日 小舟渡地域自主防災会が消防訓練実施 階上中学校が気仙沼市立階上中学校と交流会実施

10月16日 全行政区に自主防災組織設立。世帯カバー率

100% (

10月17日 「スポーツこころのプロジェクト笑顔の教室」 を小舟渡小学校で実施(以降全小学校で実施)

10月27日 流失した大蛇集会所跡地に、仮設の大蛇漁業用 作業施設完成

10月28日 東北地方太平洋沖地震の際、自らの危険を顧みず積極果敢な救助活動を行ったとして、第1分団、第4分団、第6分団、大蛇自主防災会が青森県知事表彰受章

10月29日 階上町民文化祭で津波災害展が行われる(~30日)

11月6日 町総合防災訓練実施。津波の碑建立・除幕式⑨

11月22日 大蛇さわやかトイレ修復工事完了 11月29日 海産物簡易加工センター修復工事完了

11月30日 荷さばき所復旧工事が完了

11月末 小舟渡・大蛇・追越・榊漁港の浚渫工事完了

12月21日 第2分団小型ポンプ更新

12月末 追越・榊・小舟渡漁港内用地舗装復旧工事完了

● 平成24年

1月1日 階上町防災協力事業所登録制度がスタート

1月31日 県内被災4市町(八戸市、三沢市、おいらせ町、 階上町)と県が、復興特区法に基づく「あおも り生業(なりわい)づくり特区」創設のための 復興推進計画を国に共同提出(3月2日認定)

2月13日 階上町震災復興計画を策定

3月1日 階上町小中学校地震等防災応急計画を策定



①小舟渡漁港付近の津波の襲来 (H23.3.11)

復旧から復興へ

[平成23年3月11日~平成24年3月10日]

地震の発生から36分後に八戸市へ第1波が、その1時間29分後に 最大波が到達しました。階上町では大蛇で10.73mという巨大津波が 観測されています。

住居等は全壊74、大規模半壊8、半壊8、一部損壊2の合計92戸、 公共施設は大蛇集会所が全壊したのをはじめ、沿岸部の施設を中 心に浸水や道路の舗装剥離等々、多数の被害を受けました。

漁港被害が最も甚大で、漁船は260隻のうち124隻が流出・沈没・ 損壊しており、町全体の被害総額は約13億3600万円にも上りました。

その後は避難、がれき撤去から復旧復興活動が続き、この1年で 大部分が復旧しています。

東日本大震災発生1年目

(丸囲み数字は写真No.です)

● 平成23年

3月11日 東北地方太平洋沖地震発生。町災害対策本部設置。大津波警報発表。全域停電①②③ 避難所開設(追越、駅前、榊集会所)④

3月13日 停電復旧。避難指示、避難勧告解除 がれきの撤去始まる。寸断されていた県道通行 可能に

3月14日 駅前・榊避難所閉鎖。町道榊・小舟渡線(海鳴 りライン)通行可能に

3月17日 「臥牛山まつり」「いちご煮祭り」中止決定

3月18日 「つつじマラソン大会」中止を決定

3月20日 大蛇地区一斉ごみ拾い⑤

3月24日 JR八戸線鮫—階上間運行再開

3月26日 追越避難所閉鎖

4月1日 路線バス運行再開

4月7日 余震発生 (震度5弱)、全域停電

4月9日 停電復旧

4月28日 防災無線のデジタル化・全国瞬時警報システムを整備、本格運用開始

5月1日 災害時支援協定を2事業所と締結(~7月8日)

5月4日 震災後初の漁 (ワカメの共同採り) 始まる⑥

5月24日 大蛇漁業集落排水処理施設仮復旧

5月25日 第1回階上町災害義援金配分委員会開催 6月2日 町水産振興協議会が震災復興会議を開催

6月9日 県栽培漁業振興協会が震災後初、ヒラメの稚魚

粉出

6月15日 常陸宮ご夫妻が訪問⑦

6月23日 被災証明書を全町民に発行(東北地方の高速道 路無料化)

7月2日 がれき撤去作業が終了 (1,123 t)

7月15日 荷さばき所の冷凍冷蔵庫、砕氷・貯氷室が復旧

7月24日 石鉢学区住民らによる緊急貯水槽応急訓練実施



⑤震災後初の漁でワカメの選別をする荒谷部会員(H23.5.4)



⑦常陸宮ご夫妻が訪問。住民に励ましの言葉を掛けられた(H23.6.15)



⑧「がんばろう!はしかみ復興市in大蛇」を開催(H23.7.31)



⑨大蛇小学校校庭に建立された津波の碑の除幕式 (H23.11.6)



②大蛇海岸の護岸を越えて押し寄せる津波(H23.3.11)



③大蛇地区の被害。県道八戸階上線はアスファルトがはがれ、 がれきが散乱し、防災無線も倒れている(H23.3.12撮影)



④避難所になった追越集会所(H23.3.11)



⑤大蛇地区一斉ごみ拾いの様子(H23.3.20)

ビ稚貝放流19万6千個)

10月21日 榊・駅前地区の自主防災会が合同防災訓練実施

10月28日 大蛇三地区の自主防災会が合同防災訓練実施⑩

●-----平成25年

1月9日 第4分団小型ポンプ更新

1月31日 役場敷地内に防災倉庫設置

2月28日 道仏公民館耐震補強・改修工事完了

3月9日 復興道路 (八戸南道路) 全線開通印

3月10日 津波避難計画策定

津波ハザードマップ作成(全戸配布)

3月11日 3.11自主防災組織研修会⑫

3月15日 災害時支援協定を10事業所と締結(~12月20日)

3月29日 大蛇三地区集会所竣工による引渡式 道仏公民館耐震補強・改修工事が完了し地区住 民へ公開(3)

3月31日 東部地区に光ファイバーケーブル網整備完了

4月1日 階上町防災基本条例施行 要援護者登録制度を開始 沿岸監視カメラ設置、本格稼働 福祉避難所の確保に関する協定を締結(13法人 17施設)

4月24日 階上町災害義援金配分委員会解散(1698万5643 円支給済み)

5月12日 三陸復興国立公園化に伴う階上岳・階上海岸ご み一掃大作戦(4)

5月24日 階上岳と階上海岸が三陸復興国立公園に指定⑤

8月1日 東部地区公共施設13カ所へ光ステーション設置

8月25日 みちのく潮風トレイル一部開通記念ウォークイ ベント

9月10日 庁舎耐震補強・改修工事(平成26年3月18日完成)

女性のための防災力UP講座開催(~11日)

9月27日 被災者定着促進事業住宅再建補助金交付要綱制 定

10月1日 被災者定着促進事業住宅再建補助事業の実施

10月4日 被災海域種苗放流支援事業 (~11月30日、アワビ雑貝放流23万8千個)

10月27日 小舟渡地域自主防災会が防災訓練実施 大蛇・追越・荒谷地区の自主防災会が合同防災 訓練実施

11月6日 大蛇漁港施設機能診断(~平成26年2月28日)

11月10日 榊・駅前地区の自主防災会が合同防災訓練実施

11月29日 みちのく潮風トレイル北部ルート開通

12月25日 日本消防協会福祉共済事業により防災活動車が 寄贈される

●----平成26年

1月17日 震災後の県の防災対策の見直しなどを踏まえた 青森県地域防災計画の修正等に伴い、階上町地 域防災計画を修正

1月31日 停電対応型避難所照明灯設置工事完了(5カ所7基)

2月10日 「広報はしかみ」防災ガイド連載開始

2月28日 ハートフルプラザ・はしかみ屋根等改修工事完 ア

あの震災を忘れない

[平成24年3月11日~平成26年3月10日]

町では平成24年2月13日に「震災復興計画」を策定。平成24年を"復興元年"と位置付け、さらなる災害に強いまちづくりに向けた復興を目指しました。

1年が経過した3月11日には追悼式・復興祈念式典が開催され、同日、自主防災組織研修会も行われています。この防災については、住民ワークショップや防災組織合同の訓練などもたびたび実施されるようになり、平成25年3月10日には「津波避難計画」が策定されました。

また、平成24年6月29日には稚ウニが、10月16日にはアワビ稚貝が 放流され、様々な復興支援イベントが開催されるなど、この2~3年 で浜に活気が戻ってきました。

東日本大震災発生2年目~3年目

(丸囲み数字は写真No.です)

3月11日 東日本大震災追悼式・復興祈念式典共催(八戸 グランドホテル)①

3.11自主防災組織研修会開催

3月12日 災害時支援協定を26事業所と締結(~12月19日) 3月23日 大蛇漁業集落排水処理施設復旧工事完了②③ 第1分団屯所移転新築

3月26日 大蛇漁港北護岸・南防波堤(消波ブロック)復 旧工事完了

3月29日 大蛇漁港内用地舗装復旧工事完了

6月6日 町水産振興協議会を開き、復旧状況報告④

6月7日 「わがまちはしかみ」を復興支援ソングとしてC D化

6月28日 被災者住宅再建支援事業スタート

6月29日 被災海域種苗放流支援事業(~8月2日、稚ウ 二放流17万個)⑤

7月28日 「いちご煮祭り」 2年ぶりに開催 (~29日) ⑥ 東日本大震災復興祈願植樹祭 (小舟渡海岸)

9月4日 消防団安全対策設備整備費補助事業や郵便事業 株式会社による東日本大震災寄附金配分事業に より消防団、避難所用の資機材購入

9月5日 奥尻町へ震災後の磯根資源復活事業等における 視察研修 (~7日)

9月10日 津波防災対策調査で住民ワークショップ開催 (~12日、計9回) ⑦

10月2日 青森県海岸津波対策検討会が津波浸水予測図を 公表(8)

10月14日 小舟渡・道仏地区の自主防災会が合同防災訓練 を実施

10月15日 被災海域種苗放流支援事業 (~12月19日、アワ

3月5日 町内郵便局および八戸郵便局と、町民の命と安 全を守るための情報提供に関する協定書締結



④第6回階上町水産振興協議会開催(H24.6.6)



⑤稚ウニを放流する大蛇生産部会員(H24.6.29)



⑥2年ぶりに開催された「いちご煮祭り」(H24.7.28・29)



⑦追越集会所での住民ワークショップの様子(H24.9.10)



①東日本大震災追悼式・復興祈念式典。檀上右端が浜谷豊美町長(H24.3.11)



②天井近くまで冠水し、機能不全になった大蛇漁業集落排水施設(H23.3.15撮影)



③復旧工事がほぼ完了した大蛇漁業集落排水施設(H24.2.29撮影)



⑫自主防災組織研修会で防災マップづくりを行うための図上訓練(H25.3.11)



③耐震補強・改修工事が完了した道仏公民館 (H25.3.29)



⑭三陸復興国立公園化に伴う階上岳・階上海岸ごみ一掃大作戦(H25.5.12)



⑤三陸復興国立公園指定で階上岳大開平で行われた看板除幕式 (H25.5.24)



⑧津波浸水予測図を確認する榊・駅前地区合同防災訓練参加者(H24.10.14)



⑨沿岸部自主防災会合同防災訓練で避難・誘導をする 榊・駅前の参加者(H24.10.21)



⑩倒壊家屋からの救出訓練をする大蛇・追越・荒谷の参加者(H24.10.28)



①復興道路(八戸南道路)全線開通の渡り初め(H25.3.9)

9月27日 耳ケ吠東行政区自主防災会防火教室開催

10月18日 榊·駅前地区合同防災訓練開催

11月8日 赤保内・耳ケ吠西行政区合同防災訓練開催

11月13日 大蛇三地区合同防災訓練開催 11月22日 蒼前地区自主防災訓練開催

12月22日 大蛇踏切・追越浜線避難路整備完了(大蛇さざ

波歩道橋完成)

12月24日 道仏少年消防クラブ結成

--平成28年

3月11日 never forget 3.11津波防災行事及び研修会実施 (93人が緊急時情報案内人として青森県知事より 認定される)

3月25日 津波誘導標識等設置完了

3月31日 19自主防災組織に防災士が誕生



①津波防災パレードで大蛇海岸沿いをパレードする消防団 (H26.3.11)



②防災フォーラム2014で復興事業報告をする浜谷豊美町長 (H26.3.11)



③階上町自主防災組織連絡協議会を設立(H26.9.24)

未来へ語り継ぐ

[平成26年3月11日~平成28年3月11日]

震災から3年が経過した平成26年3月11日には、町内の海 岸沿いを消防団がパレードを初めて実施。防災フォーラム 2014では、共催した階上町の浜谷豊美町長が「大切なのは 心の堤防を高くすること。地域の方々が危機感を持って災害 に備えられるよう、町を挙げて努力していく」と、決意を表明 しました。

また、5年が経過した平成28年3月11日のnever forget 3.11津波防災行事開会式では、小学校児童3人が「大震災 で体験したことを風化させることなく、地域の絆のもと、未来 へ伝えていきます」と力強く宣誓しました。

東日本大震災発生4年目~5年目

(丸囲み数字は写真No.です)

一平成26年

3月11日 津波防災パレード実施① 防災フォーラム2014共催(八戸市民会館)②

3月18日 階上町庁舎耐震補強・改修工事完了

3月20日 大蛇踏切・追越浜線避難路整備調査測量設計委

3月26日 ハートフルプラザ・はしかみ再生可能エネルギ 一等導入工事完了

4月1日 青森県震災アーカイブシステム運用開始(八戸 市・三沢市・おいらせ町・階上町の共同運用)

8月20日 「災害に備えよう!みんなで学ぼう!防災力UP 講座」開催(21日・9月5日、ハートフルプラ ザ・はしかみ)

9月24日 階上町自主防災組織連絡協議会設立③ 耳ケ吠西行政区自主防災会防火教室開催

10月19日 道仏地区自主防災会普通救命講習会開催

10月28日 階上町自主防災組織連絡協議会合同研修会開催 (~29日)

11月16日 野場中地区自主防災会普通救命講習会開催

11月21日 第5分団小型ポンプ更新

11月23日 東部地区自主防災組織総合防災訓練実施

12月7日 耳ケ吠東行政区自主防災会防火教室開催

12月25日 19自主防災組織へ資機材購入の補助事業実施

12月26日 大蛇踏切・追越浜線避難路整備工事開始

平成27年

1月9日 津波避難誘導標識等設置工事実施設計業務完了

3月11日 3.11津波防災パレード実施

3月15日 防災公共フォーラム共催 (八戸グランドホテル)

3月31日 町消防団第4分団の屯所とポンプ車を更新

8月29日 防災リーダー塾開催

9月7日 道仏中学校で避難所運営訓練実施

